

KOKO
MARRIAGE ACTIVITY

婚活必勝完全マニュアル

KOKO ***RING ROAD***

～KOKOリングロード～

6ヶ月以内に幸せに結婚する方法



<著作権・使用許諾許可書・免責事項について>

- ・本書は著作権法で保護されている著作物です。
本書の著作権は、全て株式会社パッションに帰属致します。
 - ・本書に掲載されている文章、写真、その他著作物を無断で使用、
第三者に公開流用することを固くお断りいたします。
- この規定に違反した場合、法的手段による解決を行う場合があります。

**婚活をがんばっている
すべての方へ**

突然ですが、あなたに質問です。

「日常英会話をスムーズにできるようにしたい」という目標で英語の勉強を始めるとき、なにをすれば最短最速で日常英会話が身に付くと思いますか？

- ・ 英語の教材を買う
- ・ 単語300個覚える
- ・ 英語のアプリで勉強する
- ・ 英会話スクールに通う
- ・ 英会話のYoutubeを観る

いろいろ考えられると思いますが、どれも間違いではありません。

でも、最短最速ではありません。

では、日常英会話をスムーズにできるようにしたいという目標を達成するための近道はなにかというと、

一流のプロに教わること

です。

もちろん、大前提として覚悟がまず必要ですが、一流のプロに学べば最短最速で目標を達成できます。

逆に一番遅い方法は、独学でやってしまうことです。

仕事も同じで、仕事ができるようになるためには一番仕事ができる人から学ぶと最短最速で仕事ができるようになります。

では、婚活だとどうでしょう。

婚活の目標はなんでしょう？

幸せな結婚をすることですね。

幸せな結婚という目標を達成するための近道は、一流のプロから学ぶことです。

それが最短最速です。

婚活KOKOは一流の結婚相談所です。

創業14年で500組以上の成婚を導いてきました。

2023年で14年目を迎え、2023年2月に「成婚者500組」を達成しました。

これがどれくらいの数字かということ、まず結婚相談所で10年続くところは全体の1割もいません。また、10年で100組くらいの成婚が平均です。

婚活KOKOは14年目を迎え、500組の成婚者様が誕生しています。

婚活KOKOの凄さをご理解いただけましたでしょうか？

あなたが婚活をしていて、幸せな結婚という目標を達成するためには、**婚活KOKOから学ぶのが最短最速です。**

また、婚活KOKOで6ヶ月以内に成婚された方たちも婚活のプロです。最短最速で幸せな結婚を掴んだ方たちのノウハウもたっぷり記載していますので、ぜひ真似してください。

婚活必勝完全マニュアル『KOKOリングロード』は幸せな結婚をするための一番の近道を記していますので、しっかり勉強して活用してください。

でも、**1つだけ大きな勘違いをしている**ことがあります。

婚活をしている人は、「婚活は勉強しなくてもできるだろう」と思い込んでいる人たちがいます。それは大きな勘違いです。

だから今あなたは結婚できていないのです。

英会話を身に付けようと思ったら勉強しますよね。資格試験を受けようと思ったら勉強しますよね。ゴルフを上手くなりたかったら勉強しますよね。

婚活も同じです。勉強が必要なんです。

でも、時間をかければかけるほどいいものではありません。**時間をかければかけるほど、当然あなたは歳を取り、婚活市場での市場価値は落ちていき、誰にも選ばれなくなります。**

本書では一番効率の良い方法をお伝えしていきますので、ぜひ即実践を心がけてください。

～成婚マインド～

やはり何事も土台が大事です。基本が大事です。でも、基礎が一番つまらないところでもあります。

しかし！絶対に馬鹿にしてはいけません。

基礎を疎かにする人は絶対にうまくいきません。

婚活でいう基礎は、**成婚マインドを身につけること**です。

婚活を最短最速で終わらせるために欠かせない要素が3つあります。

①素直さ②明るさ③行動力

①素直さ

まず、素直になることです。これが一番大事です。

6ヶ月以内に成婚していく方たちはみんな必ず素直な心で婚活に挑んでいます。

「婚活必勝完全マニュアルにはどんなことが書いてあるのかなー」なんて上から目線で見ている人は絶対に

うまくいきません。しっかり学んで自分に活かそうという素直な心を持つことを強く強くオススメします。

あなたは誰の婚活をしているのですか？

自分の婚活ですよ。あなたの婚活をスムーズにするためにはまず素直になることです。

でも、大抵の人は素直になろうとすると、意地、プライド、見栄が邪魔をしてきます。仕事では、意地、プライド、見栄が必要なときもあるでしょう。

でも、あなたの婚活に果たして意地、プライド、見栄は本当に必要でしょうか？

幸せな結婚をするために、意地、プライド、見栄は必要なののでしょうか？

②明るさ

婚活をしている男女のプロフィールを見ると「自分は明るい性格です」と、約80%の人が書いています。

「本当にあなたは明るいのか？」というのを一度振り返って欲しいです。

確かに、本当に明るい人はいらっしやいます。バイタリティーに溢れて、何があっても動じない。マイナス要素に遭遇したとしても、発想の転換でプラスに変えていける人達。底抜けに明るいです。

でも、「私は明るい」という人に多い実態は……、ちょっと想定外のことに遭遇すると、うろたえて凹む。お見合い相手に仕事の愚痴や不満を言われると、自分もそのマイナスの雰囲気引き込まれていき、適当なジョークで返すこともしない。

自分まで暗くなる必要のないのに暗くなってしまふ。明るい性格はどこに行ってしまったのでしょうか？

真の明るさとは、全ての物事のマイナス面からあなたを救ってくれる！明るい人がいると、それだけで周りも明るくなる！

それが真の明るさなのです。

誰しも、結婚相手がそんな人だったらいいなあと思うはずですよ？心配と不安と細かさに支配された人と結婚したい人はいないですよ？

なので、あなたが結婚相手に選ばれるために、真の明るさを身に付けて欲しいです。

③行動力

これは言わずもがなですが、行動力がない人は結婚できません。

「婚活がんばってるけどうまくいきません」の人たちの共通点は行動力がありません。全然足りません。

最短最速で成婚していく人たちはあなたの2,3倍速で行動をしています。後ほど説明しますが、デキる人は行動力が全然違います。婚活に限らず人生を思い通りにしたければ行動力が絶対に必要です。

もう言い訳をしないと今ここに決めてください。

言い訳はしないと誓える人だけ、ここから先は読み進めていってください。なぜなら、覚悟を決められない人がこの先を読んでも時間の無駄だからです。

『KOKOリングロード』であなたの大切な時間を奪いたくありません。本気の人だけ『KOKOリングロード』をお使いくください。

婚活がうまくいかない人の 最大の言い訳

婚活がうまくいかない人が必ず言うことがあります。

それは、**「良い人がいない」**です。

あなたも婚活をしていて、良い人がいないなあと感じたことがあるかもしれません。

気持ちは分かります。

でも、本当に良い人がいないのでしょうか？

では、質問を変えます。

良い人がいればあなたは結婚できるのでしょうか？

よく考えてみてください。

良い人がいれば結婚できる！と自信を持って言えるのでしょうか？

おそらく、「はい！できます！」と答えられる人はいないと思います。

もし良い人がいたとしても、その人と結ばれなかったら、また「あの人が悪い」と人のせいにするでしょう。

結局、「良い人がいない」というのは言い訳でしかないのです。良い人に巡り合えたとしても、自分がその人に釣り合う人でないと意味がないです。

500組以上の婚活サポートをしてきて、分かったことがあります。

正しい努力をしている人は「良い人」に巡り合っています。

でも、言い訳をしている人には「良い人」は寄ってきません。

嘆く気持ちも分かります。人のせいにする気持ちも分かります。

でも、結局「良い人」に「良い人」が現れるのです。

言い訳をしないで、人のせいにしないで、自分と向き合い、自分磨きをして、正しい努力をしていけば、必ずあなたにも「良い人」が現れます。

お試しのノリでうまくいくほど 甘くない

ハッキリ言って、婚活をされている方のほとんどは、真剣さが足りません。自分の婚活なのに、「お試しでやってみよう」という感覚を持っている人が多すぎます。そんなことを繰り返しても、ただ年齢を重ねていくだけです。

あなたがまだ20代ならいいでしょう。でも、30歳を超えてそんな甘い考えを持っていたら絶対に結婚はできません。

いち早く気付いて真剣に本気になって婚活をすることが絶対に絶対に、死ぬほど必要です。

「婚活ってどんな感じかお試しでやってみよう～」などという、婚活パーティーに参加するぐらいのモチベーションでは絶対に上手くいかないのです！

例えば、あるとき非会員様がこんなことをおっしゃって
いました。年末にやっと結婚を意識したそうで、理
由をお伺いすると、お母様から「もっと早く結婚して
欲しかった」と言われてふと我に返ったそうです。

でも、お話したところ、まだまだ世間に対する甘えが
あり「結婚なんていつでも出来る」と考えていまし
た。

この「**自分は結婚なんていつでも出来る**」という考え
は危険です。

婚活は就活のように締め切りがないからダラダラして
しまいます。だから、自分で締め切りを作ること
です。

期間限定の強い意識を持たなければ結婚する意味も分
からなくなってしまいます。

あなたはいつまでに結婚したいですか？それはなぜで
すか？

迷うより動け

晩婚化と言われていますが、なぜ晩婚化になってしまったのか？その原因はハッキリしています。

女性の大学進学率が高くなり、それにより、正社員となってバリバリ活躍できるお仕事に付けるようになったからです。

「仕事が面白かった。気付いたらこの年齢になってました…」という女性は、世の中相当な数だと思えます。「好きな仕事」を中心に毎日が過ぎていっていたというのが大半ですよ。

その過ごし方が悪いと言っているわけではありません。例えそうだとした場合、「自分は将来どうありたいか？」と真剣に自分と向き合う時間は必要だと思えます。

「どうしても結婚したい！」

「出来れば結婚したい！」

という願望を持っているなら、是非、今の自分と向き合って将来を考えるキッカケにして欲しいと思います。

「もっと早くに婚活始めていたら良かった」という男女の悔しい気持ちは、婚活KOKOでは、本当に痛いほど身にしみて実感しています。

だから、婚活必勝完全マニュアルを作ったのです。

初めから真剣に婚活していればもうとっくに親御さんに孫の顔を見せてあげられたという人達ばかりで非常に残念に思います。

もう迷ってられないのです。迷うより動け！です。

婚活は思ったよりも時間がかかる

「3ヶ月で成婚しよう！」と覚悟をもってやる方でも実際は6ヶ月かかってしまうものです。「6ヶ月で成婚しよう！」とする方は1年かかります。

「1年で成婚出来ればいいかな～」ぐらいの人は、3年はかかってしまう。

それが、婚活なのです。

なぜ時間がかかってしまうかというと、自分一人で活動しているわけではないからです。ゴールデンウィーク、お盆、シルバーウィーク、年末年始などの大型連休は帰省や旅行などがありますよね。その期間は婚活がなかなかできません。

また、初めての相手と何事も問題なく結婚できるなんてこともほぼあり得ません。何人かとお見合いしてデートを重ねたりする必要があるのです。

昨今はコロナ禍ということもあり、思い通りにいかないことも出てきます。どうしても時間がかかってしまうものなのです。

あなたが35歳だとして、1年で成婚したいと思ったら当然、ゆる〜い考えでは、必ず3年かかって38歳となり、それから入籍、結婚式、引っ越しなどやっていたら、子供ができる頃には40歳にはなっているということ想像力を働かせて活動したほうがいいでしょう。

世間が晩婚化だからといってゆる〜く動いても、間に合うことと間に合わないことがあります。刻々と40歳に向かって歩いているのです。

あなたは自分の年齢をどれくらい意識していますか？
自分の年齢をきちんと認識していますか？

婚活は両親が健在なうちに！

人間とは不思議なモノで、今の生活が将来も変わらず続くと錯覚しがちです。

- ・実家にいるから、ゆる〜い婚活でイイだろう

- ・ 親が元気で生きているから、急ぐ必要は無い
- ・ いざとなったら親から援助してもらおう
- ・ 自分が健康だからいつまでも働ける

これ、全て間違いです！

即！本気の婚活に切り替えるべきです。

親はいつどうなるか分かりません。亡くなってから「もっと親孝行をすればよかった」と後悔をするのではなく、親が生きている時に出来るだけの親孝行をするのが最高の恩返しです。

親が亡くなったら実家はありません。あなたが実家になるのです。親も年老いたら出費が嵩みます。援助出来るほどの余裕はないことの方が多いのです。人はいつ何時、病気やケガをするか分かりません。

「明日は我が身」と、いつも危機感を持って生きることをオススメします。人は、環境が整っている時には、旅行に行ったり趣味を極めたりして「結婚」を後回しにするものです。

その結果、ご両親のどちらかが倒れたり、病気で寝たきりになったり、亡くなったりした時に、慌てて「結婚しなきゃ～～！！」とか、

「自分一人で親を支えて行けない」「同居してくれるお嫁さん見つけよう」「養子に来てくれるお婿さん探そう」などと考えても、

時すでに遅し…になる場合が結構あるので
す。

仕事の部署移動があって忙しくなったので結婚を考えることが出来ず、どっぷりと年齢重ねてからスタートする人達もいます。

ですが、仕事が忙しくなるであろう時期を予想をして婚活スタートした男女は、あまり疲れずに、また、気分的な余裕もあるので、相手に良い印象を与えられるため、婚活はスムーズに進み、しかも短期間で成婚しやすいです。

両親のどちらかが他界したり要介護になると、兄弟姉妹が離れている場合や、一人っ子の場合、あなたが自

分1人で家族全ての面倒を見なければいけなくなるときもくるかもしれません。

安閑とゆったり構えている人はいざとなってから慌てて婚活しようとしませんが、そんなことでは想像以上にシンドイ婚活になってしまいがちです。

なぜなら、ご両親が健康で健在な場合とは違い、結婚相手にまで負担を強いるようなプロフィールに見られる可能性が高いからなのです。

その結果、お見合いは成立しにくくなります。あなたも見ず知らずの他人のプロフィールを見てわざわざ決まっている親御さんの介護やお世話を自ら進んでしたいとは思わないでしょうか？自ら苦勞を背負いたい人など誰もいません。

なので、婚活するなら両親が健康なうちが一番いいのです。親はいつまでも元気ではありません。

結婚の意味



『結婚すること』の意味って何なのでしょうか？

「忙しくて結婚に気が進まなかった」「婚活することを迷っていた」という人達はビックリするぐらい増えています。

昔は単純に子供を増やすために結婚していました。考えなくても良かったのです。

しかし、技術が進化して、モノや情報が溢れている現代において、単純に「子供を増やすための結婚」は選択されにくくなりました。

でも、結婚して、2人でいろんなものを積み上げていくと、もうあなたの身内以上の存在になります。

コレこそが「**結婚することの意味**」なのです。

やはり、努力して関わった人同士は、いつしか代替えが効かない人となり、そこには、深い愛が育っています。

理想はペルシャ絨毯

「結婚」というものは、長く過ごしてこそ「価値」が出てくる、どこかアンティーク家具のような持ち味をもっているものです。

洗練されていなくても、一緒にいると落ち着けて、新しくないけど、近くに存在するだけでホッコリする。

例えば、ペルシャ絨毯などは、使えば使うほど味わいがあることで有名です。100年も経ったペルシャ絨毯

は、その上で過ごした人達の泣き笑いの人生を包み込んで、それでも絨毯としての役割を果たしています。何も言わず、ただ寄り添うだけの役割です。

「結婚」は、この絨毯のような存在になれるようにお互い過ごすことがいいのではないのでしょうか。

家族がいなくても強くたくましく生きていける人は、実はそんなに多くはないんです。

「相手に多くを望まず期待せず、自分は絨毯の役割をこなして、どんな時でも包み込んでしまえる人は一番強い」と思います。

結婚は幸せの基準が高過ぎると上手くいかないです。

婚活の意味を分かっていますか？

では、『婚活』の意味はどうでしょう？

あなたは、婚活の意味を分かって婚活していますか？

人間は元気な時ばかりではありません。若さは、いつか必ず老いに変わる時が来るのです。身体や心が弱った時、あなたが帰る場所は実家ではありません。

「パートナーと共に自分の『実家』を作る」

それが婚活の目的です。

ただ、家族が欲しいから、子供が好きだから、周りが結婚しているから、という動機で婚活に励んでいる方々も多いですね。その動機、間違いではありません。それでもオッケーです。

ただし、それに「恋したい」がプラスされると、婚活は非常に難しくなってしまいます。

婚活をやりながら恋人探しをしている人は、かなりの確率で離婚する可能性を秘めています。

「恋をしたい」のなら、一生独身でいることです！

いろいろ恋人を変えて楽しむのが健全だと思いますし、不倫などで家族や周囲に迷惑かける心配もありません。

「結婚したら、相手に恋心を抱けるか？」と想像してみてください。

大抵、あなたのご両親か、世の中の夫婦のようになってしまいます。これだけは、どうしようもありません。

パンイチで家中ウロウロしている夫に「ステキ！！」と思えるヘンタイは少ないでしょう。女性は、子供が産まれたら戦争状態です。毎日、ヘアメイクに構ってなどられません。

ということは、

「恋すること」を目的にしていたら、「こんなはずじゃなかったー」と、結婚が失敗しやすくなってしまうことは容易に想像つきますよね？

恋人探しをしたいのか？結婚相手を探したいのか？

それを間違えると離婚する可能性は増えます。恋愛がしたいのなら、一生独身のままでいいと思います。

婚活の仕方も今いろいろあります。

婚活パーティー、街コン、知り合いからの紹介、親同士のお見合い、婚活アプリ、結婚相談所など、様々な婚活の仕方があります。

ですが、どんな婚活をしようとも、目標は、できるだけ短期で幸せな結婚をすることだと思います。

あとはどれだけ本気でどれだけ覚悟を持っているかになってくるのですが、本書に書かれている方法はどんな婚活をしても当てはまります。

婚活KOKOが結婚相談所なので、結婚相談所のステップでお伝えしますが、あなたが例え結婚相談所に登録していなくても、自分ごとのように捉え、自分だったらどうするかを考え、あなたの婚活に活かしてください。

婚活をしている人はなぜか婚活の話をしていると、他人事のように話を聞く傾向にあります。あなたの婚活についてのお話です。大事なお話です。

自分ごとのように捉え、幸せを掴み取ってください。

婚活は絶対に短期決戦！

婚活の期間は、絶対に3ヶ月～6ヶ月でやらなければいけません。遅くても1年以内です。

これは絶対です。1年以上経っている人はなにかが間違っているということになります。

でも、これを聞くと、

「え、早ければ早いほどいいってことでもないでしょ？」と思うと思います。

もちろん、早ければ早いほどいいということではありませんが、なぜ婚活は短期決戦が大事なのかを説明します。

- ①逆算しないといけない
- ②慎重だからではない
- ③自分1人では限界がある
- ④時間ではなく意識が重要
- ⑤婚期が遅くなると根気が無くなる

一つ一つ説明していきます。

①逆算しないといけない

婚活をしている8割以上の方が子供を望んでいます。でも、子供を産む時の自分の年齢や子供の気持ちになって考えている人は全然いません。逆算している人は皆無です。

先にも例を挙げたように、あなたが35歳だとして、1年で成婚したいと思ったら必ず3年かかって38歳となり、それから入籍、結婚式、引っ越しなどやっていたら、子供ができる頃には40歳にはなっています。

ただこれは子供が順調にできたらの話で、実際は子供がすぐにできなくて悩んでいる夫婦が多いです。

妊活は想像以上に大変で時間がかかります。

まだ独身であるあなたには想像はつかないと思いますし想像できなくて当たり前ですが、子供がすぐにできるとは限らないのです。

また、年齢を重ねれば重ねるほど、難しくなっていくきます。女性だけの問題かと思いきや男性側にも原因があることが増えてきています。

妊活のことも頭に入れると、悠長なことは言ってもらえないことに気付きませんか？

また、50歳を超えても子供が欲しいという人がいます。子供を望むことは悪いことではありません。

ですが、子供が欲しいのであれば、あなたはそれを叶えるためにどれくらいの努力をしてきましたか？どれくらい努力をしていますか？

夢を見るのは簡単です。夢を見るのは自由です。重要なのは、夢を叶えるための努力です。それにもし50歳で子供ができたとして、子供が20歳を迎えたとき、あなたはいくつでしょうか？

70歳ですよ。残念ながら、女性はシワとシミが増えたおばあちゃんです。男性は白髪で禿げたおじいちゃんです。

子供の気持ちを考えたことはありますか？

婚活は逆算思考で取り組まないといけないのです。

「あと1年くらいで結婚できればいいや〜」では考え方が甘いのです。

②慎重だからではない

「一生に一度の結婚だから相手は慎重に選びたい」と言って、婚活を2年も3年もやっている人がいます。気持ちは分かります。

でも、婚活に時間をかけるのは慎重だからという理由ではないのです。実際に、他社のカウンセラーからも「この人は慎重だから」と連絡が来ることがありますが、婚活に時間がかかるのは、「慎重だから」ではないのです。

「自分を信じていないから」

ここに問題があります。自分を信じていないから相手のせいにします。相手に理由をつけて、言い訳をします。婚活が長引く人は相手のせいにする人が多いです。

- ・相手のデリカシーがありませんでした
- ・相手の態度が上から目線で気になりました
- ・相手が・・・

と、なんでも相手のせいにしてしまいます。それは婚活相手にもそうですし、相談所に対してもそうです。

自分がうまくいかないことを他人のせいにする人、これは婚活ではうまくいきません。これではいつまで経っても結婚できないのは分かりますよね。

自分を信じられない人は不幸になって、その連鎖は子供まで続いてしまいます。

では、どうすればいいのかというと、まず、自分と向き合うことです。自分と向き合うということは、自分の嫌なところを見つめて、改善するところは改善していくことです。

これは、正直しんどいです。しんどい作業です。できればやりたくないことだと思います。

でも、婚活がうまくいかないなら1回は絶対にやるべきです。そして、改善していく自分に1回1回OKサインを出すことです。毎日毎日肯定感で埋め尽くしていくと、だんだんと変わっていきます。

もしかしたら周りと比べて自分に違和感を覚えることもあるかもしれませんが。それでも他人は他人、自分は自分です。個性は人それぞれです。

自分を信じていないから婚活に時間がかかるのです。自分を信じられるようになっていきましょう。

③自分1人では限界がある

ついつい忘れてしまいがちですが、人は元気で働ける年齢には限界があります。体が動いて、頭が冴えている時期は長く続きません。10年後も変わらず元気に働いている保証なんてどこにもありません。

人生も仕事も1人で頑張るには限界があります。

「独身貴族」なんていうオシャレな言葉がありますが、人間の精神的状態はだんだんと気弱になっていくものです。

年増すごとに気が強くなっていく人なんて絶対にいません。さらに限界が来てから真剣に婚活をしても時すでに遅しです。遅すぎます。

50歳60歳でさえ頑張ろうと思っても、世間は自分の思い通りにはいかないのです。婚活市場では、年齢を重ねると圧倒的に不利になります。

④時間ではなく意識が重要

時間をかければかけるほど婚活がうまくいく
時間が早ければ早いほど婚活がうまくいく
ということはありません。

ということは、大事なことは時間ではないのです。実は、結婚するまでの時間の速さはあまり関係ありません。

大事なことは**結婚をどれだけ意識するか**です。

婚活KOKOに入会される方の中で、特に女性ですが、前の恋人と6年～8年くらい付き合っていましたという人が多いです。

なぜ結婚できなかつたんですか？と聞くと、相手の「そのうち結婚を考える」という言葉を信じていたからです、と答えます。

これが答えを表しています。

「結婚」を意識しなければ時間を重ねたって意味がないのです。「そのうち結婚を考える」の「そのうち」は一生来ません。時間の無駄です。時間には限りがあるのですから、有意義に使って当然です。時間を有意義に使うためにも結婚を意識することです。

あなたは婚活をしているのですから、恋愛ではなく、結婚を意識していきましょう。

⑤婚期が遅くなると根気が無くなる

婚活は想像以上に大変で忙しいです。婚活KOKOで活動する方には成婚するまでの全土日は空けるようにしてくださいと伝えてあります。土日はお見合いやデートで忙しくなるからです。

もし、このスケジュールで1年やったらどうでしょう。疲れるのが想像できませんか？

そうなんです、婚活に時間をかければかけるほど疲れてしまうのです。疲れてしまうと、「疲れたからしばらく1人でいっか」となってしまいます。これは最悪です。また無駄に歳を重ねるだけです。

「婚活疲れ」という言葉がありますが、婚活は疲れるものなのです。だから集中して短期決戦が失敗しない婚活の仕方です。

なぜ、婚活は短期決戦がいいのか、納得いただけましたでしょうか？

これであなたは成婚マインドを手にできました。忘れた場合は、何度も何度も読み返して自分に喝を入れてください。あなたの幸せを叶えるためです。

**あなたは、いつからでも変われます。
あなたは、いつからでも頑張れます。**

大丈夫です。

婚活の具体的なノウハウに入る前に、まず最短最速で結婚するための全体像をお見せします。

婚活KOKOで最短最速で成婚していく方たちは皆さん、このやり方で成功していています。

なので、あなたもこのやり方をぜひ真似してください。婚活KOKOが提唱する最短最速で幸せに成婚する方法です。



最短最速で 幸せに成婚する方法

- ①仮交際1人になる前に最大限のお見合い申し込みをする
- ②婚活スタートから3週間以内に3人と仮交際
- ③頻繁にLINEをする
- ④デート2回で有りか無しか決着をつける
- ⑤1～4を1ヶ月で繰り返す
- ⑥スタートから2,3ヶ月以内に真剣交際
- ⑦1ヶ月でプロポーズ



一つ一つ説明していきますが、まず全く結婚相談所の仕組みを知らない方のために簡単に結婚相談所の仕組みを説明します。

結婚相談所に登録をしたら大まかに6つのステップがあります。

1・婚活サイトに登録

婚活サイトに載せるプロフィール写真を撮影し、自己PR文などを考え、プロフィールを作成します。

2・お見合い

自分からお見合いの申し込みや向こうから申し込みをされ、成立したらお見合いをします。

3・仮交際（股をかけてのお付き合いOK）

双方に仮交際の希望があれば、仮交際成立となります。

4・真剣交際（1人の相手と結婚前提のお付き合い）

双方に真剣交際の希望があれば、真剣交際となります。

5・プロポーズ

基本は男性が女性にプロポーズをします。

6・成婚退会

双方の親御さんに挨拶を済ませ、成婚退会となります。

以上が結婚相談所の大まかな流れとになります。

それを踏まえた上で、最短最速で幸せに成婚する方法を解説していきます。

最短最速で幸せに成婚する方法 ステップ1

**仮交際1人になる前に最大限の
お見合い申し込みをする**

<お見合い写真>

まず、大前提として、お見合い写真は死ぬほど重要です。

婚活を舐めている人達は、ボテッとした体型のまま、ボテッとした服を着て、イケてないヘアスタイルのまま写真を撮ります。男女共通です。

ハッキリ言って、最悪です。

その状態で、「ありのままの自分を好きになって～」なんて無理です。**100年待っても結婚はできないでしょう。**

人間はみんな考えることが同じで、身なりがキレイな人は、身なりに気を配れる人とお付き合いしたいのです。

基本的なことなのに、ダサい格好で写真を撮る人が多すぎます。それでは選ばれるわけがありません。

まず自分の写真を見直してください。

そもそも婚活サイトに登録している男女が何万人いると思っ
ていますか？ここを考えていない人が多いのですが、もし同性であなただけしか登録していなかったらお見合い申し込みが殺到するでしょう。

でも、あなた1人しか登録していないなんてことはあり得ないのです。何万人の中から自分を見つけてもらわないといけないのです。

そう考えると、必然的に写真が大事だということが分かると思います。なので、まず自分の写真をこの機会に見直してください。

そして、以下のポイントに気を付けて写真を撮り直してください。逆に異性のお見合い写真を見るときは、以下のポイントに気を付けて見ると最高の相手に巡り合えるでしょう。

【女性の場合】

女性はまず、以下の順番で覚えてください。

①胸

②髪

③服



①胸

ハッキリ言って、胸がぺったんこの人が多いです。胸がない人もいると思いますが、それはブラジャーが悪いのです。

ブラジャーを見直してちゃんと身体の曲線が出るようにしましょう。大事なポイントは曲線です。

写真で曲線を出すことです。平坦や直線ではなく曲線があった方が美しく見えます。

②髪

顔の印象を徹底的に変えてしまうのが前髪です。よくお見合い写真撮影前日に前髪を切ってしまう人がいますが、絶対にやめてください。

キッチリカットした人に限ってお見合い申し込みが増えません。この事実があるので、撮影前日や当日に髪を切ることはやめてください。

髪は研究する人が美しく見えます。雑誌を見て綺麗だなと思った人は髪が美しいです。なぜこの人は綺麗なんだと分析したことはありますか？綺麗だなと思った人の髪を分析してみてください。

絶対に研究したらその成果は出ます。努力は必ず表れてお見合い申し込み数に直結します。逆に努力しない人はお見合い申し込み数は増えないと思ってください。



③服

こんな人がいます。真っ白の背景に白っぽい服。これだと写真では、顔と手だけ浮き彫りになってしまいます。せっかく曲線が出るブラジャーをしても意味がありません。

カメレオンのように同化してしまい、魅力が消えてしまうのです。

他にも、茶色、グレー、濁った色などを着ている人もいますが、これでは目立ちません。

服も同じように、雑誌を見たり画像を検索したりして、研究することです。綺麗に見える人は絶対に共通点があります。困ったら肩が出るノースリーブで花柄のものを選んでください。

女性は、胸、髪、服の順番で覚えてください。そもそもお見合い写真は誰のために撮るものですか？男性のためですよ。

ということは、男性目線を考えないといけないということです。もっともっと美を追求してください。努力をすれば、誰でも美しく見えるものなのです。

**お見合い写真でケチる人は
絶対に結婚できません。**

【男性の場合】



①シワのないピシッとした身の丈にあったスーツ
スーツが黒でネクタイも黒だと礼服に見えるので、黒はやめた方がいいです。ネイビーやグレーの方がいいです。

写真は必ずスーツの方がいいですが、スーツだと「**信頼**」「**誠実感**」が出ます。

ただ、スーツならなんでもいいということではないので、色合いはしっかり考えることです。

分からないならスーツのお店の店員に聞くといいでしょう。スーツを持っていない、または身体に合っていないならすべて新調すること。

スーツがだらしのない人はお金にもだらしがない。これが事実です。

②スマートな身体

太っている人とスマートな人、どちらの方が女性に人気だと思いますか？

答えは明らかです。太っているのであれば、身体を絞りましょう。絶対に身体は絞った方がモテます。こんな簡単なことなのに、ボテッとした人がいます。それは個性でもなんでもありません。

女性の目線に立って考えましょう。

③ヘアスタイル

7：3分けは今の時代NGです。白髪もNGなので、もし白髪があれば白髪染めをしてください。

ヘアスタイルで意識することも誠実感です。髪がボサボサで整っていないとかセットしないとかは話になりません。

ヘアスタイルが分からなければ少し値段を高めにして、いる美容院で相談してみましよう。

④髭を剃る

これは当然です。なぜ髭は剃った方がいいかというと、清潔感が出るからです。

⑤眉毛を整える

意外な点ですが、眉毛がボーボー、左右揃っていない人が多いです。眉毛も今は整えられる時代なので、美容院や専門のサロンで整えてもらいましょう。

⑥歯並び、歯の色

女性が圧倒的に気にするのが**歯並び・歯の色**です。残念ながら歯並びが悪い、歯の色が黒ずんでいるまたは黄ばんでいる、このような人は選ばれません。

お金がかかる問題ですが、お金をかけて婚活の期間がグッと縮まるならお得だと思います。それぐらいの覚悟が必要です。

実際に婚活KOKOの会員様で歯並びを200万円かけて治した方がいました。その方はもちろん短期でご成婚されました。

身体全体のバランスが大事なのですが、キーワードは、

「清潔感」

です。



清潔感のある人が女性には一番人気です。

これはお見合い写真だけではなく、お見合い時やデートのときでも同じことが言えます。

そして、男女共に言えることですが、
プロフィール写真はプロに撮ってもらうことです。

これは絶対に守ってください。

友達に撮ってもらおうとかインカメで撮るとか話になりません。あなたの魅力も伝わりません。

お見合い写真はプロのカメラマンにお願いしてください。ここはケチるところではないです。最高の投資です。

<結婚したい理由>

そもそもあなたが結婚したい理由はなんでしょうか？
逆に今まで結婚できなかった、しなかった理由はなん
でしょうか？

婚活している人の多くは自分の棚卸しができていません。なので、**自分の結婚像が周りの影響やドラマや映画で見た影響で、なんとなく出来上がっています。**

でもそれはあくまでも周りやドラマ映画などの影響で出来上がったものなので、あなたが本当に結婚に望んでいるものではありません。

あなたが本当に結婚に求めるものはなんでしょうか？

自分の心の声を聞いたことはありますか？

例えば、結婚したい理由で1人寂しく生きていくのが嫌だ、分かち合える人が欲しいという人が多いです。

1人が嫌ならペットを飼えばいいじゃないですか？

でもきっとペットだけでは満たされないのだと思います。分かち合える人が欲しいと思います。

では、あなたは相手のことを理解しようと努力していますか？

「分かち合える人」という言葉の通り、お互いが分かり合える存在が欲しいのですよね。それなのに、自分

のことを分かってほしい！相手が悪い！などの理由をつけたりしていませんか？

このように、なんで結婚したいのかという理由を明確にすることが大事です。

その上で次に出てくる<希望する条件>が出てくるのです。

多くの人が結婚の明確な理由なく、先に<希望する条件>がたくさん出てきます。

婚活をする人は、なぜ結婚したいのか、どんな結婚生活を送りたいのか、どんな未来にしたいのか、曖昧にしたままで婚活をしています。

でも、婚活をする人は、結婚する理由を明確にする必要があります。

自然恋愛で結婚する人は、結婚する理由を明確にする必要がなくても結婚できます。でも、婚活をする人は、理由を明確にした方がいいです。

なぜかという、せっかく決めた覚悟が婚活をしている最中にブテてしまうからです。ブテてしまうと婚活が長引き、歳だけを重ねていき、ますます結婚できなくなってしまう。

例えば、男性でありがちなのですが、希望する条件を挙げて、婚活サイトから選んでる途中、ふんわりしてて可愛い子が目に入ると、それだけでついお見合いをしたくなるのです。

その人が希望する年齢じゃなくても、まともにプロフィール欄を書いていなくても、です。

これだとなんのために婚活をしているのか分からなくなってしまいますよね。ただ単に恋愛がしたいということになります。

そもそもあなたはなぜ結婚をしたいのでしょうか？なんのために結婚をしたいのでしょうか？どんな結婚を望むのでしょうか？どんな夫婦生活が良いのでしょうか？

それが決まったら次の〈希望する条件〉です。

<希望する条件>

では、あなたの理想の結婚をするために、相手にはどんな条件を求めますか？

まず、**条件をつける時点で婚活は恋愛ではない**ことは理解できますか？

恋愛は最初に条件なんて掲げなかったと思います。でも、婚活は条件ありきで相手を見つけていきます。だから、恋愛ではないのです。

ここが重要ですが、

婚活は恋愛ではないのです。

ここを頭に入れて、相手に希望する条件を考えてみてください。

そして、その条件は、あなたの理想の結婚を叶えるために本当に必要な条件でしょうか？

例を挙げます。

女性が男性に求める条件

- ・ 年収1000万以上
- ・ 高学歴
- ・ 高身長
- ・ イケメン
- ・ 家事ができる
- ・ 包容力がある人

こんな人が婚活をしてるわけがないのですが、例えばこんな条件を持っている女性がいるとしましょう。その女性が求める結婚は、「共働きで家事は分担で支え合いたい」だったとしましょう。

理想を求めることは悪いことではないです。

ただ、現実的な話、年収1000万を超えている男性が家事ができると思えますか？どんな生活を送っているか想像したことありますか？

また、「共働きで家事は分担で支え合いたい」のなら、条件に高学歴は必要ですか？イケメンは関係ありますか？そもそも年収1000万も必要ですか？

という風に、求める結婚に自分の条件が本当に必要なのかを真剣に考える必要があります。

多くの人が、「いるわけがない人」を求めています。だから結局、「良い人がいない」と嘆いて、婚活を諦めてしまうのです。

求める結婚に自分の条件が本当に必要なのかを真剣に考えていったら、相手に求める条件は3個～5個に絞られます。**多くても条件は5個までです。**6個以上は多すぎます。

例えば、男性女性共にそれぞれこんな条件を掲げている人がいたらどうでしょう。

男性の求める条件

- ・キレイ
- ・目がくっきりしている

- ・背が高い
- ・スリム
- ・おっぱいはCカップ以上
- ・優しい
- ・家事が一通りできる
- ・両親と同居してくれる人
- ・資産形成をしっかりとしている人

女性の求める条件

- ・年収1000万以上
- ・高学歴
- ・高身長
- ・イケメン
- ・家事ができる
- ・動物を可愛がれる人
- ・定時終わり土日休み
- ・家計の9割負担してくれる人
- ・年齢は自分のプラス5歳まで

こんな条件を見てあなたはなにを感じたのでしょうか？

**条件が多い人、すなわち、自分は心が狭く人間力がな
いので他力本願です！と堂々と宣言しているように見
えませんか？**

そうなんです、実は条件に拘る人は自分は心が狭い人
間なのですよと言っているようなものなのです。

求める条件が本当に自分には必要なら拘りを持ってい
いと思いますが、多くの人が本当に必要ではないもの
に拘りを持っています。だから、何年経っても結婚で
きないのです。

今一度、あなたが相手に求める条件は本当に必要なも
のなのか？周りに影響された夢ではないのか？を見直
してみてください。

＜仮交際1人になる前に最大限のお見合い申し込みをする＞

仮交際というのは、お見合い後にまずはお付き合いしてみる交際期間のことですが、仮交際1人になる前に、最大限のお見合い申し込みをしてください。

お見合い数ごとに料金を取る結婚相談所もありますが、とにかく最大限のお見合い申し込みをすることです。

お互いを全く知らない状態からスタートする婚活で最初の1人と運命的な出会いをするというのは滅多にありません。

まずはできる限りのことを全力で取り組む。それが短期で結婚できる婚活の仕方です。

最短最速で幸せに成婚する方法 ステップ2

婚活スタートから3週間以内に3人と仮交際

続いて、【最短最速で幸せに成婚する方法 ステップ 2】ですが、婚活を始めてからまずは3週間が勝負です。

何事もスタートダッシュが肝心ですが、婚活も同じように、まずは3週間以内に少なくとも3人と仮交際をしてください。

結婚相談所で婚活をしている9割以上の男女が股をかけて仮交際をしています。仮交際期間は股をかけていようになっています。

なぜ3人は必要かというとなら1人だとどうせダメになるからです。婚活は必ず相手がいるもので、自分1人で決めるものではありません。あなたがもっとお付き合いしたいと思っても、相手が同じように思ってくれるとは限りません。

誰も仮交際相手がいなくなってからまたお見合い申し込みをされていては遅いです。数字で覚えてください。

婚活スタートから3週間以内に3人と仮交際です。

婚活はだから忙しいのです。逆に言うと、婚活は忙しくないといけないのです。

婚活KOKO以外の結婚相談所で活動されている男性方にお話を聞いたことがあります。その方たちは、

5年でお見合い数5回

3年で10回

1年で7回

このようなお見合いをしていました。これでは結婚できるわけがありません。

お見合いの数が圧倒的に足りていません。

もちろん、理由も分かります。特に男性は「好みの容姿」かつ「自分の希望条件を満たしている相手」とお見合いしたいものです。

これが例えば、お見合い料を1回1回支払う結婚相談所の場合、1回5,000円~10,000円を支払わなければなりません。

でも、自分の好みの容姿ではない、かつ、希望条件ではない人にはお金は払いたくないですね。

だからお見合い数が増えないのです。

では、どうすればいいのかというと、結婚相談所を変えるか、ケチを辞めて3週間以内に3人と仮交際を目指すかです。

<お見合い時>

さて、婚活スタートから3週間以内に3人と仮交際といっても、身なりが汚くて、言葉遣いも汚くて、態度が悪く、無口だったら一生結婚はできません。

今度は対面でのコミュニケーションが必要になってきます。

【印象は6秒で決まる】

お見合いでの印象は最初の6秒で決まるのをご存知でしょうか？特に、最初の6秒でお断りか交際したいかが決まっているのが男性なのです。

一言も話せないからこそ、最初の6秒が重要です。ここは多くの女性が、分かっているにもかかわらず、「今日は何話そう？」なんて話題のことばかり気にしています。

女性の方聞いてください。

男性は話題なんかどっちでもいいのです。あなたから受ける最初の印象が全てです。ただそれだけに集中できれば、ほとんどのお見合いは上手く行くはずですよ。

女性も男性も同じですよ。

最初の6秒で決まる。話題よりも印象が大事。これは覚えておいてください。

印象を良くする方法は簡単です。

「初めまして」と顔を上げてしっかり相手の目を見て、ニッコリ笑うことです。とてもシンプルですが、実はできていない人が多いです。

「コロナ禍なのでマスクをしているのでは？」と思った人もいると思いますが、マスクをちゃんと外して挨拶をすればいいじゃないですか。その後またマスクをすればいいだけの話です。

それでもし相手が「あ、今コロナだから」とか細かいことを気にするようなら初めから合わないと思います。

答えはとてもシンプルで、マスクの上からでもニッコリした表情が伝わるくらいニッコリ笑って明るくすることです。

特に女性はニッコリ笑うことです。初めも別れ際もニッコリです。

【オジさんに見えるオトコ】

お見合い後、「会社の上司みたいに見えました」「写真と違ってオジサンでした」と、女性達から報告を受けることがあります。そんな男性達の特徴をまとめてみました。

- ①ヘアスタイルがボサボサ
- ②Yシャツの襟ぐりが黄ばんでいる
- ③スーツがブカブカ
- ④歯がキレイではない
- ⑤靴とバッグが酷い

これが現実です。

キレイな人と付き合いたいなら、自分がキレイにすることです。不潔な男は、何回お見合いをしても敗北します。

【すでに老人】

アラサーから30代半ばの男女でも、老けている人達はたくさんいます。

- ・身だしなみに興味がない
- ・服装は自分の好きなものが似合うと思って疑わない、変えない
- ・ヘアスタイルやメイクを自分の価値観、基準だけで決めている
- ・目に力がない
- ・声にハリがない、小さい、か細い
- ・話すテンポがゆっくりで元気を感じない
- ・姿勢が悪い、猫背

これらを総合したら、……すでに**老人**ですね。

このようになってしまう環境にドップリ浸かってきたか、今まで何の疑問もなく生きてきたのかだと思いますが、今のあなたのままでは希望する相手は現れません。

【変身は徹底的に】

1個を変えたら「自分努力した、完璧！」と勘違いする人がいます。例えば、男性でいったら髭を剃ったからOK。女性なら目のメイクを変えたからOK。

でも、服装がダサかったら意味がないじゃないですか。

外見を変える時には上から下まで全てです。ジャケットだけとか、パンツだけ、シャツだけ…なんてチマチマやってるから、一生ダサいまま変わらないのです。だからケチは変わらないのです。

下着から、爪の切り方、ヒゲの剃り方、女性も靴下からヘアスタイルまで徹底的に変えることです。

婚活がうまくいかない人は、そこまで徹底していないからフラれ続けるのだと思った方がいいです。

本気で「外見を変えよう！」と決心したら家族から「アンタ誰??」ぐらい言われなければ、変身出来ていません。それぐらい言われるまで自分磨きをしましょう。

<コミュニケーション>

コミュニケーションは普段仕事の中で取っているものですが、異性とのコミュニケーションになると、多くの方が苦手意識を持ち、異性とコミュニケーションが取れなくなってしまうます。

自分では取れているつもりでもプロから見ると、全然言葉のキャッチボールができていなかったりします。

お見合いやデートがうまくいかない人はハッキリ言って、コミュニケーション能力に問題があると思ってください。

コミュニケーションは簡単なようで実は奥が深く、難しいです。これが正解というのは存在しませんが、コミュニケーションの極意はあります。

コミュニケーションの極意は、

「理解」と「共感」です。

相手を理解する、相手に共感する、これがコミュニケーションの極意です。

「そうなんですね」と理解し、「そうですよね」と共感することが大事です。

異性と接するときは絶対にこの「理解」と「共感」を意識してください。

逆に言うと、たったこの2つを意識するだけで、コミュニケーションを上手に取ることができます。

でも、GIVEする精神がないと、理解と共感はできません。「自分のことだけを分かってほしい」と自分の話を永遠にしてしまいます。

男女共に不満の声が上がるのが、「自分の話ばかりで全然話を聞いてくれませんでした」です。

もし本当にGIVEする精神を持ち、理解と共感を意識していれば、必ず相手も同じように理解と共感を示してくれます。

「じゃあ自分のことは誰が理解してくれるんですか」と思ってしまう人もいると思いますが、大丈夫です。GIVEする精神を持ち、理解と共感を大事にしていれば、相手と波長が合ってきます。

合わなければその相手は結婚相手ではないということです。

では、理解と共感を踏まえた上で、異性とのコミュニケーションはまず下記の3つを意識してください。

①相槌

②笑顔

③質問

①相槌

実は婚活がうまくいかない人は相槌が下手です。相槌というのは、「うんうん」と頷いたり、「それでそれで？」と興味を持ったりして、相手が気持ちよく話せるようにする言葉や表現のことです。

簡単なように思えますが、意外とできていない人が多いです。しかも、高収入や高学歴の人に限定できていません。

この相槌ができないことを素直に受け止められるかが鍵となってくるのですが、ぜひ今日から練習してみてください。

テレビを見ながら、「うんうん」と頷く癖を身につけてください。できない人は大袈裟にするくらいがちょうどいいです。

オーバーリアクションを取ってください。

お見合いやデートでしようと思ってもすぐできません。相槌の練習は今日からできることです。

もう一つ、相槌のテクニックをご紹介します。

相槌は「さしすせそ」を意識してください。

さ さすがですね！

し 知らなかったです！

す すごいですね！

せ せっかくなので教えてください！

そ そうなんですね！

あなたは今まで異性とのコミュニケーションで、「さしすせそ」を使ったことはありますか？

短期間で成婚できる人は自然にできることですが、婚活がうまくいかない人は使えていないと思います。相槌の「さしすせそ」、これは暗記して使ってください。

男女共に効果的ですが、「せっかくなので教えてください！」これは男性に特に効果的です。これを言われたら男性は気持ちよくなって話たがります。逆に言うと、男性は無駄にダラダラ喋り過ぎないように注意が必要です。

相槌は自分が意識することも大事ですが、相手の相槌も意識するともっとコミュニケーションが捗ります。

例えば、男性で無駄話が多い人は相手の相槌を無視しています。相手の聞く時の反応が明らかに下がってきているのに、それを感じ取らないでずっと喋り続けます。

相手の相槌や表情を見ることも、コミュニケーションでは大事になってきます。

②笑顔

楽しくて有意義な時間にしようと考えている人はどれだけいるでしょうか？相手に楽しくしてもらって、自分も楽しくするためには、**笑顔が必須**です。

明るさを出すことが大事で、なにを言われても笑わない人は速攻で振られてしまいます。

あなたはお見合いの席でどれだけ笑うことができますか？下を向いてモジモジしたり、相手の目を見ないで話したりしていないでしょうか？

超基本的なことですが、笑顔を忘れている人が多いです。誰でも目の前の人が笑ってくれると嬉しいものです。誰でも笑顔は素敵な顔なのです。

お見合い後に仮交際、そして真剣交際にすぐに進んでいる人はみんな笑顔で明るいです。暗くて静かな人と結婚したい人なんていないですよ？

大袈裟なくらいニッコリしましょう。大袈裟なくらい笑顔を意識しましょう。

③質問

「会話が續かないんですよ」という悩みが非常に多いです。その原因を聞くと、ほとんどの場合、自分に原因があります。なぜかというと、自分で会話を終わらせているからです。例えば、こんな会話があったとしましょう。

自分 「お仕事はどんなことをされているのですか？」

相手 「IT系の仕事をしています」

自分 「帰りはいつも遅いんですか？」

相手 「終電になることが多いです」

自分 「休みの日はなにをされていますか？」

相手「最近は疲れて寝てしまうことが多いです」

自分「趣味はなにかありますか？」

相手「ゴルフです」

面接官ですか？というような会話です。

例で挙げましたが、**実際は自分が面接官になって品定めをしている人が本当に多いです。** 一見この会話だと質問しているように見えますが、質問力が全然足りません。

例えば、

自分「お仕事はどんなことをされているのですか？」

相手「IT系の仕事をしています」

自分「IT系ですか？具体的にはどんなお仕事ですか？」

相手「システムエンジニアです」

自分「え～システムエンジニアなんですね。せっかくなので教えてください。システムエンジニアはどんなお仕事をされるんですか？」

このように相槌と質問力を使って会話を広げていくのです。

でも婚活がうまくいかない人は、1つ質問をして、プツンとそこで切って、また別の質問をします。これでは会話が続くわけがないです。だから面接官になってしまうのです。

あなたの結婚相手を探しているのですよね？それであれば、どんどん質問をして、相手を知らないとダメです。

他にも例えば、

相手「趣味は旅行です」

自分「旅行いいですね。私も同じです。最近はどこか行かれましたか？」

相手「最近は、LAに行きました」

自分「LAですか！すごいですね！なぜLAに行ったのですか？」

と、なぜそこに行ったかを聞くと、相手の思想が見えてきたりします。質問の数が圧倒的に少ないと思ってください。絶対にもっと質問をするべきです。

よろしいですか？婚活はスタートダッシュが大事です。スタートから3週間以内に3人と仮交際を目指してください。

最短最速で幸せに成婚する方法 ステップ3

頻繁にLINEをする

3ヶ月で成婚された女性会員の方がこんなことを言っていました。

「婚活は短期間だからコミュニケーションをたくさん取らないといけない」

この言葉の通り、仮交際になったからと言って、落ち着くのではなく、これでもかというほど頻繁にLINEをして、頻繁に電話をする必要があります。これはもちろん真剣交際に入ってからでも同じです。

婚活はお互い相手のことを何も知らない状態から関係を深めていって、短期間で結婚をするものです。他人同士そんなに早く打ち解けられるものではありません。

じゃあなにが必要かということ、頻繁にコミュニケーションを取ることが必要なのです。

LINEで1日2,3往復で連絡を取り合っていますという人がいます。これはとてつもなく少ない数です。

逆にそんな少ない回数でお互いのことを分かり合えると思いますか？テレパシーがないと不可能です。これでもかというほど連絡を取り合って、電話もする。

そうしないと逆に結婚するのが怖いと思いませんか？

また、レスが遅いという人がいます。婚活がうまくいかない人はレスが遅いです。**レスが遅いのは致命的です。**

6ヶ月以内で幸せに成婚していく人は仕事中でもデスクにスマホを置いて、相手と連絡を取り合うという人もいます。これはもちろん環境的に難しい人もいるので、全員ができることではありませんが、それぐらい覚悟とコミットがいるのです。

実際に短期間で成婚された女医さんがこんなことを言っていました。その方の職場はスマホを持つことさえ禁止なのです。でも、

「私はこっそりトイレに持って行って連絡を取っていました」

分かりますか？成婚する人はここまで覚悟を持ってやっているのです。

1つ忘れてはいけないことがあります。

仮交際中は相手にはライバルがいる

ということです。

あなたと同じように連絡を取っている人がいるのです。あなたと同じようにデート相手がいるのです。それを忘れてはいけません。

チンタラしているとあなたが結婚したい相手でも誰かに取られてしまいます。

だから、レスが遅いのは致命的で、連絡は頻繁に取らないといけないのです。

逆に言うと、相手からのレスが3日以上ないということはもうご縁がないということになります。

よく1週間経っても相手のレスを待っている人がいますが、それはもう脈がないので諦めてさっさと次に行った方がいいです。自分のためです。

頻繁にLINEといっても、どうでもいい、くだらないLINEばかりしては、あなたは「つまらない人」になってしまいます。そして振られてしまいます。

成婚LINEコミュニケーション術も婚活KOKOでは教えていますが、今すぐできるコミュニケーション術をご紹介します。まずは以下の4つだけを意識してください。

①名前を呼ぶ

②即レス

③1回に送る文章は長くても5行まで

④感情表現をする

①名前を呼ぶ

相手との距離をグンと縮める簡単な方法は、相手の名前をたくさん呼ぶことです。苗字でも名前でも「○○さん」とさりげなく使うようにしましょう。

②即レス

なんと言っても即レスです。あなたが普段あまり連絡を取らないタイプだったとしてもここは意識して変えないといけません。

連絡を取らないと相手のことは分かりませんし相手があなたよりも連絡をしてくれる人を見つけたらそっちに行ってしまうです。

忘れてはいけません。真剣交際になるまでにはライバルはたくさんいるのです。

③1回に送る文章は長くても5行まで

まだ関係性が浅いのにすごく長く文章を書く人がいます。また、相手の返信が来るまでに何回にも渡って文章やスタンプを送る人がいます。

それはハッキリ言って、読み手側のことを考えていません。思いやりに欠けている人だなと思われてしまいます。

まだ関係性が浅いときは1回に送る文章は長くても5行までにしましょう。

④感情表現をする

あなたは自分の感情を相手に表現していますか？

「わぁ！ありがとうございます！」

「嬉しいです！」

「さすがですね！すごいですね！」

など、感情表現をすることはすごく大事です。たまに感情表現はなくロボットみたいな文章を送っている人がいます。それでは相手が飽きてしまいます。

「楽しい人」になりたければ、知恵を絞り工夫をすることです。

また、細かいところで悩む人がいます。例えば、
（笑）は使っていいものでしょうか？という悩みで
す。もし分からないことがあれば相手に合わせること
を意識してください。

相手が（笑）を使うのであれば使う、泣き笑い絵文字
を使うなら同じものを使う、スタンプも同じ系統で合
わせるなど、困ったことが出てきたら相手に合わせる
ようにしましょう。

戸惑って止まる必要はありません。相手に合わせま
しょう。

最短最速で幸せに成婚する方法 ステップ4

デート2回で有りか無しか決着をつける

ここも数字で覚えてください。仮交際のときのデートは2回までです。

なにも意識しないでデートするとダラダラと続いてしまって、お金も時間も無駄にしていまいます。ちゃんと相手はどういう人で自分の結婚観や理想像に合うかを見極めましょう。

かと言って、面接官のようなするどい目でいては嫌われてしまうので、

①相槌②笑顔③質問

この3つを意識しながらお食事をするのです。

でも、デートは2回までです。だいたいは「あと1回デートしてみて」とか「次の約束があるから」とか言い訳を言いますが、ダラダラと時間を過ごすからそうになってしまうのです。

楽しむことは大事ですが、楽しむために時間とお金を使っているわけではありません。あなたの結婚相手を

探すために時間とお金を使っているのです。デートは2回で有りか無しか決着をつけましょう。

最短最速で幸せに成婚する方法 ステップ5

ステップ1～4を1ヶ月で繰り返す

今までお伝えしてきた、

- ①仮交際1人になる前に最大限のお見合い申し込みをする
- ②婚活スタートから3週間以内に3人と仮交際
- ③頻繁にLINEをする
- ④デート2回で有りか無しか決着をつける

このステップを1ヶ月で繰り返します。

一度想像してみてください。1～4を1ヶ月で繰り返していったら2,3ヶ月で相手が見つかると思いませんか？

逆に1年もかかるなんて考えられなくなりますか？

覚悟を決めて婚活をするということはこういうことなのです。残念なことに覚悟がない人は言い訳ばかりします。

相手がどうのこうの、条件がどうのこうの、仕事が忙しいからどうのこうの、と自分のことなのに、全然真剣になれていません。

何度も同じことを伝えていますが、誰の婚活をしているのでしょうか？

自分の婚活ですよ。あなたの婚活ですよ。

なぜ結婚したいのか、いつまでに結婚をして、そのためにはなにをするのか、なにを変えるのか、なにを捨てるのか、

しっかりコミットして有言実行しましょう。

最短最速で幸せに成婚する方法 ステップ6

スタートから2,3ヶ月以内に真剣交際

1～4を1ヶ月で繰り返していくと2,3ヶ月以内に真剣交際に進みます。真剣交際とは、お互いが「この人」と決めたら今まで仮交際をしていた人とはお別れをし、1人の人と結婚を前提にお付き合いを始める段階のことを言います。

つまり、この時点でもう結婚のイメージがついていないといけないのです。

この人とまずは1年付き合ってみよう、ではないのです。恋愛の延長だと結婚は遅くなります。「デートが楽しかった」で満足してはいけません。

しっかり結婚のことを意識しながらお付き合いをするのです。

真剣交際からプロポーズまでのデートは、平均で6～8回です。ここも数字で覚えましょう。

婚活KOKOでは「擦り合わせ項目」を掲げており、この項目さえお互いきちんと擦り合わせておけば、幸せに結婚ができ、結婚後も問題はないだろうというものです。

結婚といってもなにをもとにイメージしていけばいいか分からないですよね。感情だけで判断すると結婚してもすぐに離婚になってしまいます。

結婚してから決めればよいではなく、結婚する前に決めておく、それが決まらない、もしくは合わないならその相手とは結婚するべきではないのです。

デキる人は真剣交際に入ってからではなく、仮交際の時点から擦り合わせ項目を意識して、質問をしています。

では、結婚する前になにをお互い確認した方がいいか
というと、3つご紹介します。

①仕事

②家族関係

③金銭感覚

①仕事

当然お互いが仕事をしているわけなので、勤務体系や勤務時間、休みの日などは早めに確認しないといけませんよね。一方は定時勤務、一方は夜勤勤務では合うわけがありません。

もっと大事なことは、結婚後の仕事についてです。

例えば、実は数ヶ月後に転職しようと考えている、ということが分かったらいろいろ考えないといけなくなりますよね。

あとは、起業を考えているなどです。自分の仕事への向き合い方、相手の仕事への向かい合い方をきちんと確認し合った方がいいです。

そしてまずはお互いが尊重し合うことです。

②家族関係

相手の家族関係を知っておくことも重要です。実は破談や離婚になるケースの多くは、相手方の親が出てくるパターンです。

婚活をしているときはなにも言ってこなかったけど、結婚してからいろいろ指図を受けるようになったというケースは本当に多いです。

なので特に、相手方の親との関係性はきちんと質問をして確認しておいた方がいいです。親離れ、子離れしていない人が意外と多いです。

例えば、男は基本マザコンです。度合いは人それぞれありますが、男は基本マザコンだと思っておいてまず間違いないでしょう。

一番やっかいなケースは、重度のマザコンです。

例えば、全部お母さんに聞いてから決めている人です。ファッションや買い物など、全部お母さんに聞く人がいます。

お見合い中、「お母さんがこう言ってて」なんて平気で言う人がいます。ひどいマザコンは女性を不幸にするだけなので、気をつけた方がいいです。

他にも例えば、相手の親御さんが一緒に暮らすことを望んでいるケースです。実は相手の親御さんは介護が必要というケースもあります。

そうなったらどうでしょうか？

結婚にはいろんなスタイルがあっていいと思いますし、それでも結婚できる人はいます。でも、あなたの幸せな結婚ができるかというのはよく考えた方がいいです。

相手方の親との関係性はきちんと確認しておくべきです。

ここで、**99%の婚活男女が想像したことすらないヤバイ結婚をスキップできる婚活思考**をお伝えします。

結婚は、別で住んでいる独身同士が一緒になり夫婦となり、新しい家に住み、そこで子供ができます。でも、自分たちの親に甘え実家が大好きだと危ないです。

例えば、週一で実家に帰っているとかです。このような場合はきちんと「なぜ週一で実家に帰っているのか」を聞いた方がいいです。

親も子離れしていないと結婚は危ないです。親が子供、つまり婚活をしている男女の幸せを奪うケースが増えていきます。

一度考えてみてください。

あなたにとっての実家は親の家だと思います。でも、あなたに子供ができたとします。そうしたら、子供の実家はどこになるのでしょうか？

あなたの家ですよ。あなたとパートナーの家ですよ。

**婚活は言い換えると、
自分たちの実家を作る活動のことです。**

実家作りができそうな相手を探すべきなのです。

「優しいから」「かわいいから」「イケメンだから」ではなく、実家作りができそうな相手を探すのです。

自分たちの家を実家になる。これが失敗しない婚活思考です。

③金銭感覚

金銭感覚は最も重要な項目です。

結婚後、「こんなはずじゃなかった！」となってしまうのは絶望です。あとは地獄の結婚生活が待っています。

恋愛の経験でもあると思いますが、金銭感覚が合わないということは価値観が合わないということなので、関係性が深まることはないです。

必ず失敗します。

例えば、相手には実は借金があってしかもギャンブルで作った借金だったら最悪ですよ。一緒に返済していこう！なんて人はいないと思います。

相手が普段なににお金を使っているのか、どれくらいお金を使っているのか、これはまず確認するべきことです。

分かりやすいところで言うと、お見合いやデート時での会計時のときです。

基本は婚活中、男性が持つことが暗黙の了解となっていていますが、それでも1円単位で割り勘をする男性がいます。逆に男性が持つことが当たり前だと思っていて、財布すら出さない女性もいます。

会計時のときは、金銭感覚や人と成りが分かります。

ちなみに気が利く女性は、3,4回目のデートのときに、「いつも悪いなと思うので」とプレゼントを持ってきたりします。

あとは、女性で結婚後は旦那さんに9割以上家計を負担してほしいと思っている人もいます。なので、家計はどうするのかというバランスも確認するべき項目です。

結婚後に分かることも確かにあります。

例えば、男性で実は家にガンブラが大量にあるとか、女性で実は家にブランド品ばかりあるとかです。結婚前までは隠す人もいます。

だからこそ、相手の金銭感覚にはアンテナを張っておく必要がありますし、質問力が大事なのです。

また、なぜそういう金銭感覚を持っているのかという理由も大事です。「なぜ」と聞くと、相手の成り立ちが分かります。

相手ばかりではなく自分のことも正直に伝えた方がいいです。自分の考えがすべて正しいということはないです。

もしかしたら、相手にとってはあなたの方がおかしいかもしれません。お互いがお互いのことを寄り添えるのか、理解し合えるのか、擦り合わせながら関係性を深めていきましょう。

最短最速で幸せに成婚する方法 ステップ7

1ヶ月でプロポーズ

お互いに問題なく、結婚が見えるのであれば、プロポーズです。

「本当にこの人でいいのだろうか？」という悩みは誰にでもあるものです。もしかしたら相手も同じことを考えているかもしれません。

だからその為に、たくさん連絡を取り合って、たくさん会って、たくさん話して、確認するところは確認するのです。これでもかというほど、十分にコミュニケーションを取るのです。

ここでまた必要になってくるのが、なぜ結婚をするのかという理由です。そして、あなたの幸せな結婚とはどんなものなのか、です。

そこが明確になっていて、相手との結婚が見えるのであれば、ゴールインです。

プロポーズは基本的には男性からします。ですが、意外と「結婚しよう」「結婚してください」と言えなくて、花一輪を渡すだけとか、指輪をプレゼントするとか、で終わってしまう人もいます。

「恥ずかしくて言えない」という気持ちも分かりますが、女性は言葉が欲しいのです。

プロポーズ時にも男女の気持ちのズレがあります。

男性は、デートの度に思いは伝えていると思っています。

なので、「いや自分は伝えている」というのが男性の言い分です。

女性は、決定的な安心する言葉が欲しいと思っています。

なので、「早くプロポーズしてよ」というのが女性の言い分です。

異性は同じ人間でもこんなにも考えていることが違うのです。改めて、「分かり合う」難しさを感じますが、まずお互い違うことを考えているとと思ってください。

その上でプロポーズを男性は考える必要がありますが、これもドラマや映画の影響で、

高い指輪を買って、最高の夜景が見えるところで、プロポーズする

これをやらないといけないと思っています。そんなことはありません。指輪はサイズものなので、みんながみんな同じサイズではありません。

買ったとしてもサイズが合わず、サイズ直しが必要になります。しかも彼女の指が太かったら、傷つけることになります。

これらのように古い概念に囚われる必要はありません。

シチュエーションや指輪よりも大事なことは、「言葉」です。

「結婚してください」

「結婚しよう」

「お嫁さんになってください」

という言葉が大事で、女性にはその言葉が必要なのです。男性が思っている以上に言葉が大事です。

また、「どんなタイミングでプロポーズをすればいいのか」というのもよくある悩みです。すごく素敵な場所を探して探して1ヶ月以上かかると男性は言いますが、それは逃げと言いつつも入っています。

男性の方、女性はいつまでも待ってくれません。

女性には妊娠・出産があります。時間が限られているのです。でも、男性には妊娠・出産がありません。だから、焦る必要がありません。

プロポーズしようと決めても1ヶ月先、2ヶ月先、1年先に、というのはよくある話ですが、結婚相手のこ

とを本気で考えるのであれば、待たせてはいけません。

プロポーズするタイミングは、シチュエーションを用意することも大事ですが、お互いの気持ち盛り上がったときです。

シンプルに、「結婚しよう」

これ以上言葉は必要ありません。
最高の言葉です。

逆に女性の場合、花束を渡されたけど言葉がないケースがあります。
男性はプロポーズをしたつもりだけど、女性はされたつもりがない。

こういうケースもよくある話です。

いくら待っても男性が全くなにも言ってこなかった場合、

「これはプロポーズなののでしょうか？」と聞くしかありません。誤解のまま進んでもなにも良いことがないので、男性の言葉がない場合は、思い切って聞きましよう。

時間は残酷でいつまでも待ってくれません。人はいつまでも若くはいられません。また、結婚することが夢ではないはずで、結婚をして子供を望むと思います。それであれば時間は早い方がいいです。

さて、最短最速で成婚する方法をお伝えしてきましたが、最後にもう一度おさらいです。



最短最速で 幸せに成婚する方法

- ①仮交際1人になる前に最大限のお見合い申し込みをする
- ②婚活スタートから3週間以内に3人と仮交際
- ③頻繁にLINEをする
- ④デート2回で有りか無しか決着をつける
- ⑤1～4を1ヶ月で繰り返す
- ⑥スタートから2,3ヶ月以内に真剣交際
- ⑦1ヶ月でプロポーズ



一度、素直に『KOKOリングロード』に従って婚活を進めてみてください。

そうすれば、絶対に6ヶ月以内に結婚できますから。

あとはあなたの「覚悟」と「決断」だけです。

誰も幸せにはならない

あなたが本気で結婚をしたいのであれば、なるべく短期で結婚を目指すべきです。あなたが結婚までに時間をかければかけるほど、誰も幸せにはなりません。

本気でなければお見合いやデートをする相手にとって失礼です。

あなたの両親はあなたの結婚を早くに望むでしょう。将来生まれてくる子供もあなたの年齢が若い方が嬉しいでしょう。

あなた自身も婚活レースからいち早く抜け出して次のステージに上がった方が幸せになれると思います。

もう一度言います。

**結婚までの時間がかかるほど、
誰も幸せにはならないのです。**

また、婚活で難しいのは相手がいることです。自分1人の問題であれば、計画通りに進めることができます。

でも、婚活は相手がいてこそその結婚活動なので、例えば、あなたがどれだけ本気で、「この人と結婚したい」と思える人に出会ったとしても、相手が本気で結

婚を望んでいないのであれば、どれだけがんばっても結婚をすぐにすることはできません。

婚活の仕方はいろいろあると述べました。

アプリ婚活、婚活パーティー、街コンなど、今の時代はいろいろな婚活の仕方があります。

どの婚活の仕方が一番コスパが良く、効率的で、トラブルなく計画的に進めることができ、なおかつ本気で結婚を望む人に出会えると思いますか？

そうです、結婚相談所なのです。

結婚相談所は「結婚」という名前がついている通り、結婚をしたい人が登録するところです。

アプリ婚活、婚活パーティー、街コンは結婚の意識が低く、恋愛をしたい人が多いです。

結婚相談所は、カウンセラーが間に入ってくれるので、相談もできて、婚活の仕方が間違っていたら正してくれます。

トラブルが起きないようにある程度ルール化されて、仕組み化されているので、結婚までの道筋を一番早く効率的に無駄なく示しているのは、結婚相談所です。

どう考えても、結婚をしたいのであれば、結婚相談所で活動するのが一番効率が良いです。

ただ、誤解のないようにお伝えしますが、結婚相談所だからといって、登録している人全員が本気というわけではありません。

すべての相談所が優良ということもなく、カウンセラーさんもいろいろな人がいます。

だからこそ、**婚活KOKOのような一流のプロから教わる必要があります。**

結婚相談所は「最後の砦」と思われがちですが、それは間違いです。

結婚できない人はどの婚活の仕方をやってもうまくいきません。

本当は、本気で結婚をしたいのであれば、一番早くに登録をするべきなのです。

もしかしたらもうすでにあなたは両親に孫の姿を見せることができているかもしれません。

もし、あなたが婚活に「覚悟」を持つことができ、「決断」をすることができるなら、あなたのことを全力でサポートします。

一番最後に「無料電話結婚相談受付フォーム」を貼り付けておきますので、そちらからご連絡ください。

婚活KOKOが伝えたいのは、
誰にでも幸せになる権利はある。でもその幸せになる方法を知らないだけであって、正しい婚活の仕方を学

んでステップを踏んでいけば、誰だって幸せな結婚が
でき、子供に恵まれる、
ということです。

あなたのことを応援しています。

幸せなゴールインを掴み取ってください。

～お客様の声～

ここから、婚活KOKOで実際ご成婚されたお客様の声を紹介します。

※プライバシー保護の為、フルネームは伏せてあります。また、許可を頂いて掲載しています。アンケートに答えていただいた皆様、本当にありがとうございます。

2021年8月ご成婚 ホノカさん

1・婚活KOKOのなにがよかったですか？

①担当カウンセラーさんによる、一人ひとりのバックボーンまで掘り下げた上で徹底的に個別指導をいただけるサポート体制。

人を見抜く目で「私」に合う相手を見極めてくださる手腕には全幅の信頼を寄せていました。

②ほとんどの婚活者たちが理解できていない、「結婚活動の正しい意味と正しい考え方、行動の仕方」を一からきちんとした理由も含めてわかりやすく解説してくださっていたこと。

その動画やSNSをみて、自分がどのように考え、行動すれば良いのかがとても明確になり、サクサク婚活がすすみました。

2・なぜ結婚できたと思いますか？

①婚活前に「自分が絶対に結婚したい理由」を掲げ、婚活がしんどい時でもその気持ちをブラさなかったから。

②徹底的に婚活KOKOのやり方に従ったこと。
婚活KOKO以外の情報は婚活中に私の耳に入らないように遮断していました。我流で動く事は絶対にしませんでした。

2022年10月ご成婚 kkさん

1・婚活KOKOのなにがよかったですか？

とにかく手厚いサポートが魅力でした。婚活は期限つきで素早くと、会員の背中を押してくださる分、担当

カウンセラーさんご自身が、それを上回るスピードで対応してくださって、とてもありがたく感じました。

2・なぜ結婚できたと思いますか？

当初は相手に求める条件がたくさんありましたが、お見合いを重ねる中で、これだけは絶対に譲れないという条件が見えてきました。私にとってそれは、「Giveの精神」でした。それがはっきり見えてからは、婚活のブレがありませんでした。自分にとって譲れないものを見極めるのに数年かかっていたのでは適齢期を逃してしまうので、KOKO様のような期間限定で猛ダッシュする形式の婚活のおかげで、そのことにすぐ気づけたのだと思います。

2021年5月ご成婚 ヒデさん

1・婚活KOKOのなにがよかったですか？

婚活KOKOのサポートが素晴らしかったということに尽きます。美容院の紹介、服の購入、LINEのやり取りのアドバイス等何から何までお世話になりました。

2・なぜ結婚できたと思いますか？

私自身に絶対に成婚するという覚悟があったこと、それに寄り添ってくださるカウンセラーを見つけたこと、の2つが理由だと思います。

2022年11月ご成婚 マリコさん

1・婚活KOKOのなにがよかったですか？

① 最初のカウンセリングで幼少期のヒストリーから人柄を深く理解しようとしてくださるところに感動しました。

② 耳に心地いいことではなく、その人に本当に必要なことを教えて下さる。

そんな機会は社会人になったら皆無ですが、KOKOでは本気の体当たりで教えてくださります。

③KOKOの指導が全てにおいて、熱い。そしてピッタリ伴走してもらっている安心感がなにより心強かったです。本人に自覚がなくても結果的に生ぬるく活動しようとしていた会員にとって、KOKOの情熱は火傷をおうんじゃないかとビックリする程熱いと思います。ですが、それくらいじゃないと人は気づけないし、変わりません。

私も中学校という仕事柄、深くうなずけることですが、人を叱ったり、諭したり、勇気づけたり、気づかせるというのは、生半可な経験や精神力、体力ではやっていけません。

KOKOはそれをほぼ出来上がってしまった大人に指導するわけですから、本当に命を削る思いでやってこられたのだと思います。

私も、KOKOの情熱に目を覚まし、励まされてきました。

それが今思い出しても涙が出てくるほど本当に嬉しかったです。

2・なぜ結婚できたと思いますか？

①担当カウンセラーさんを信頼して密に連絡をとっていたこと。

「秒で返信する！！」という気持ちは大事です。早く成婚するには早く行動することと、動きを止めないことだと思います。

②変えられることは全て変えたこと。髪型、メイク、洋服、部屋の模様替え、長年こびりついた好ましくない習慣やマインド等

③「結婚して早く人生の次のステージに行きたい」という気持ちをブレさせなかったこと。

1・婚活KOKOのなにがよかったですか？

- ・素晴らしい人間力の方に直接サポートいただけたこと
- ・成婚してからも妊活の相談できたり、子供の顔を見せることができるような信頼関係が築けたこと
- ・密なサポート体制で気になることはすぐに相談できたこと
- ・カウンセリングの濃密さで自分の考え方の癖を自覚できたり、結婚で大切なことがクリアになったこと
- ・毎月の婚活必勝講座の豊富なテーマからの学びと、ライバルになる女性陣を見て気合いが入ったこと
- ・ヘアメイク講座で男性目線のポイントを学べたこと

2・なぜ結婚できたと思いますか？

①アドバイスを素直に受け入れたから

- ・うまくいかない時も立ち止まらず行動したから
- ・KOKOを信じ、婚活のアドバイスを受け入れ続けたから

- ・担当カウンセラーさんのオススメされるお見合い申込みは全て受けた

②自分で可能性を狭めないようにした

- ・最初の希望条件を細かくしすぎず可能性を広げた
- ・よっぽどなことがない限り、仮交際に進んだ

③短期成婚するためにできることをする

- ・短期成婚を目指し、婚活最優先で他のプライベートな予定は入れないようにした
- ・婚活期間は仕事を忙しくしないように調整した

2021年11月ご成婚 u字さん、AYAさん

1・婚活KOKOのなにがよかったですか？

信頼関係をもとに、担当カウンセラーさんにしっかりコミットできる。

最初のメールでの問い合わせ、カウンセリングの時点から、自分の生きてきた過程、家族構成、価値観やこれまでの婚活で苦労してきたこと、なぜ結婚したいのか等、かなり深いところまで掘り下げて質疑を繰り返して頂きました。

婚活を開始する時点で、もう担当カウンセラーさんとの信頼関係が出来上がっており（こちらからの一方通行かもしれませんが…）、自分の一挙手一投足まで、担当カウンセラーさんに全て委ねて、全身全霊で仕事以外のすべての時間を婚活に充てることができました。

2021年7月に帰国して、遅くとも年内の12月末までには成婚まで持っていきたいと思っていました。余計なことは一切考えず、仕事以外の時間をすべて婚活に集中することができたのは、信頼できるKOKOの存在があったからだと思っています。

とにかくアクションが早い。

婚活を開始するまでの初動が早いと感じました。他の結婚相談所であれば、写真撮影をしてから、システムセットアップなどだけでも、数週間は要してしまう

ところ、婚活KOKOでは撮影の翌日には登録まで済ませていただいていたいました。

とにかく担当会員に無駄な待機時間を持たせない、常に意識いただいている（これはかなりの負荷になっていると思いますが）と思いました。

お見合い申し込みの候補者のお気に入りチェックでは、自分では希望条件を決めているのに、本質からズレる相手は客観的に見て事前に排除して頂き、他の会員さんへの過去の仮交際のお断り理由やお見合い時の態度・印象などから、お見合いをしない方が良いとアドバイスをしていただけるなど、とにかく無駄な時間がなかったです。また、申し込みを受けた相手はKOKOで全てフィルターを掛けてから紹介していただいております、本当に時間的に助かりました。

お見合いや仮交際後のデートなど、報告・連絡・相談をLINEでも、すぐにレスポンスしてもらえるのは本当に有り難かったです。自分はずっと仕事をするうえで、決められることはその場でさっさと決めて、関係者と次のアクションプランや成果イメージを共有して次に進めていくことにしているため、通常の仕事と

同様なスタンスでストレスなく進めることができ、本当に有り難かったです。

特に女性に対しては、ヘアメイクレッスン、婚活必勝講座、妊活セミナーなど、成婚～成婚後の結婚生活においても役に立つアドバイスをしてくださり、本当に感謝いたしております。

本質に特化したアドバイスを受けられる。

自分から立候補して、独占コースに入っている以上、通常であれば言いにくいことも、遠慮なくズバツと言っていたいただいたのは有り難かったです。

他の会員さんが集まる場があること

LINE特訓の場で、他の会員さんがどういう風に婚活に取り組まれているのか実際に見ることができる場があるのは有り難かったです。LINE特訓はKOKOに入って初めてのお見合いをした日に参加しました。

婚活必勝講座で、他の会員の皆様にお会いして、本当にきれいで素敵な人が多く、モチベーションが高まったことを覚えています。

真剣交際に入っている人、もうすぐ退会が近い人など、先のステージに進んでいる人がいて、他の人の動きをわかりやすく見る機会でもあり、最短でそこに進むには自分は何が足りないのか、客観的に自己分析ができ、真剣に考えるきっかけになりました。

2・なぜ結婚できたと思いますか？

婚活前にYouTubeで必要な情報を把握できていたため。

YouTubeで発信されていた内容で事前に勉強できていたことは本当に大きかったと思います。婚活は開始した最初の3週間ぐらいが勝負であることなど。とにかくスタートダッシュが大切であり、仕事以外の時間は全て婚活に費やすように意識的に動くようにしていました。

結婚（相手）に望む項目を事前に絞り込んでいたため
自分が結婚相手に望むことをできるだけシンプルに棚卸し、身の程をわきまえたうえで、自分から価値を下げに行くのではなく、どのターゲットにお見合い申

し込みをしたらうまくマッチするのかを考えていました。的確なアドバイスをもとに短期間で動けたことが大きかったと思います。

自分が求める結婚（とその先にある人生）、結婚相手像を明確に持ち、自分の婚活市場での価値を冷静に見極めて活動をしたため。特に女性は年齢をシビアに見られるため、自分が「若い」などと思ったり、若い頃の恋愛経験を引きずっていたりしたら、成婚できないと思います。

期限を決めて短期で集中したため

帰国後生活を落ち着けて、8月から婚活を開始しました。年内には成婚すると目標を置き、そこからブレークダウン・逆算して、どのタイミングで仮交際、真剣交際、プロポーズ、双方の両親への挨拶などの各タスクでの完了イメージとスケジュールを設けて、動いていました。

とにかくすぐに判断できることはその日のうちにし、少しでも判断に悩むことはすぐに担当カウンセラーさんに相談して、先送りにしないようにしていました。相手とのコミュニケーションもできるだけ頻繁に持

ち、密度を上げて、集中できたのも、KOKOの毎日のサポートとLINE特訓などのトレーニングがあったからこそと思っています。

半年以内に成婚という目標を定め、全ての時間とエネルギーを婚活に注ぎました。短期間で成婚していなかったら、体調がもたなかったと思います。

2022年10月ご成婚 YKさん

1・婚活KOKOのなにがよかったですか？

YouTubeなどの発信されたコンテンツを拝見することで、事前にKOKOでの婚活の方針を明確に知ることができていたのが良かったです。そのおかげでスムーズに活動できたと思います。

2・なぜ結婚できたと思いますか？

短期で成婚しようという覚悟で取り組めたからだと思っています。

2021年6月ご成婚 イチカさん

1・婚活KOKOのなにがよかったですか？

・お見合いの申し受けを全て通すのではなく、厳選してくださっていたところ。通してもらっているのだから、一度会ってみようと、前向きにお見合いすることができました。

・交際を続けるかどうか、素早く理由付きで判断していただけたところ。前の相談所では「あなたの気持ちはどうなの？」とばかり聞かれて、結局全て私の気持ちだけでの判断になってしまっていました。

・KOKOに全信頼を置いていたので、「本当にこの人と結婚しても大丈夫だろうか？」と迷うことが一切なかったところ。常に背中を押していただいたところ。

・ブログやVoicyで、実際の成婚者さんや活動中の方の生の声を聞くことができたところ。良いところは見

習ったり、失敗談は活かしたり、モチベーションを保ったりすることができました。

2・なぜ結婚できたと思いますか？

・婚活KOKO発信のブログ、YouTube、Voicyで学んだことをそのまま実践したから。私の場合ですが、婚活の土台を作るために、まずは一人暮らしや自炊といった、親から離れる努力をしました。

・絶対に婚活KOKOで短期で結婚すると心に決めていたから。「良い人がいたら～」とか、「一年以内には～」といった、生ぬるいことは一切考えませんでした。

2019年9月ご成婚 マコトさん

1・婚活KOKOのなにがよかったですか？

- ・ YouTubeやブログ等でKOKOの想いを理解し、入会前から覚悟やマインドセットを準備できた点。

- ・ お見合い時の場所をKOKOが予約して下さった点。土日にお見合いを組む場合が多いので、混雑している中でお見合い場所を自分で探す手間が省け、ストレスフリーで活動できました。

- ・ スタッフの皆さんと密に連絡が取り合えた点。単なる「客と業者」の関係ではなく、一緒に婚活という戦場を戦い抜く「パートナー」という関係性でサポートして頂けた点が大変心強かったです。

2・なぜ結婚できたと思いますか？

- ・ 最初に婚活の期限（自分の場合は半年）を決めて活動したから。お尻を決めないとダラダラと成婚できずに婚活が続いていたと思います。

- ・ 自分ができないことを相手に求めなかったから。大卒、就活、国家資格、車の運転、一人暮らし、家事、確定申告等、全て自分ができること以上のことを相手に要求しなかったのも、自分と釣り合った人と成婚できたと思います。

・即レスを徹底したから。仕事中、睡眠中も携帯を手元に置き、即レスを徹底しました。特にLINEの返信は3分以内で返していたと思います。